

●『関西私鉄の煉瓦』を始めてから矢鱈と出戻りが増えたような気がします。そこにあることを確認しに行くのに1回、その構造物の煉瓦寸法を計りに再訪、そして橋台幅を測る必要に気づいて再々訪……。積み方の確認とか目地込み積み段の高さとか支間長とかも忘れがちで「あーまた行かなあかーん」となることばかりです。バカですね。始めっから見るところをリストアップしてチェックするとかしとけばいいのに。とはいえ訪れるたびになにがしかの発見があるもので、それに気づけた時は来て良かったと心から思えるのでした。一回訪れただけで知った気になっていた自分を戒めることにもなるしね。煉瓦建造物はそんな単純なもんじゃない。(な)

●自分では「活字中毒」とは思ってないのだが、
手元に未読の本がないことに気付くと落ち着かなくなる、
といった軽度の症状はあるようだ。
いや、未読本があるにはあるのだが、
興味が変わったり、少し読んだだけで本棚行きになったりと、
「氷漬け」になっているものばかりだ。
でも、数年後に「解凍」して読んでみたら面白くなったりするから、
手放すことはできない。
その結果、本はどんどん増えてゆくのであった。(つ)

BEAR TYRE